

6月全校集会が開催されました

6月になり本格的に紫陽花のきれいな梅雨の季節になりました。新型コロナウイルス感染症にともなう緊急事態宣言は、昨今の状況を鑑み残念ながら対策本部から6月20日まで延長が発表されました。高齢者等の方のワクチン接種は少しずつ進んでいるようですが、すべての人に2回接種が完了するのはまだしばらく時間がかかりそうです。本校でも引き続き、マスクの着用・手洗い・3密（密閉・密集・密接）を避ける等の感染防止対策を十分に行った上で教育活動を実施しています。

さて、6月1日（火）7限、本校体育館で全校集会（86名）が行われました。集会では、学校長からの「SNSでのその一言」、末田先生（第3学年担任）からの「勉強と現在地」という話がありました。

学校長の話では、新型コロナウイルスの影響で平日でも在宅時間が多くなり、SNS等を使う機会が増えていると思いますが、ことばの発信には気をつけて行うようにということでした。日常生活でもいろいろな「その一言」が、時には人を傷つけたり、悲しい気分にすることもあり、ましてやSNSでそれをやってしまうと、それは消すことができず、一気に広がってしまう可能性もあるので、最新の注意を払って行う必要がある。いつも相手の気持ちを考えて、互いに思いやりの心を持って過ごすことが大切だとの話でした。

末田先生の話では、パワーポイントを利用して自分の経験から「一番の勉強法はだれかに教えること」、人に教えることによって相手の理解度もわかり、自分の勉強にもなるという話でした。このあと原先生（生徒指導部長）からの欠席・遅刻等の学校への連絡についての諸注意がありました。

先週火曜日中間考査が終了し、どの生徒も少し疲れは見えますが真剣に先生方の話を聞き入っていました。まだまだ、新型コロナとの戦いは続きますが、感染予防等を徹底し、信頼できる確かな情報を得て、日常生活を過ごしてほしいと思います。来月から開催予定の東京オリンピック・パラリンピックも無事開催されることを祈っております。



6月全校集会「SNSでのその一言」

皆さん、こんにちは。今日から6月になりアジサイの美しい季節となりました。4月25日から発令されていた新型コロナウイルスに係る緊急事態宣言は6月20日まで延長になりました。依然として新型コロナウイルスの感染状況は厳しいと言わざるを得ません。ちなみに、昨日までの日本国内での新型コロナの感染者数は約75万人、死亡者数は約13000人となりました（兵庫県約4万人、約1200人）。振り返れば去年は4・5月が臨時休校となり、今日6月1日からやっと分散登校が始まった段階でした。

昨年度に比べて、学校生活は通常に登校できて落ち着いていますが、これも皆さんが学校や家庭等で感染防止対策等を徹底してくれているからです。引き続き、学校としても感染予防対策を徹底しますので、マスクの着用、手洗い、うがい、3密を避ける、特に下校時の会話、帰宅してからの外出を控える等の感染予防対策の徹底をお願いします。さて、今日は皆さんに一つのことをお話ししたいと思います。

最近ではSNS等を使って情報の送受信をする機会が増えました。新型コロナウイルスの影響で、今は在宅が多いのでなおさらです。そんなSNSですが、うまく利用すればとても便利なのですが、使い方を誤るととんでもないことになることがあります。そんな中、一つの詩を紹介します。

東京の道灌山幼稚園（どうかんやま）の元園長、高橋系吾さんの作で『その一言』という詩があります。

「その一言で励まされ その一言で夢を持ち

その一言で腹が立ち その一言でがっかりし その一言で泣かされる

ほんのわずかな一言が 不思議に大きな力を持つ ほんのちよっとの一言で」

ことばは、人を幸せな気分にすることもあれば、悲しい気分にすることもあります。たった一言のことばでその人の人生や生き方まで変えてしまうほどのふしぎな力を持っています。

思えば、私たちは、ちょっとした一言で、一喜一憂しながら毎日の生活を送っています。学校では、私の経験から、生徒どうしで何かトラブルが起きるときは、たいてい「何気ない一言」がきっかけになっていたことが多かったです。私たちが、まわりの人と好ましい人間関係を築いていくのも、それを壊してしまうのも、日々使うことばによるものが大きいと言えます。ましてやSNSでそれをやってしまうと、それは消すことができず、また一気に広がってしまう可能性もあります。

私自身も皆さんにかける「その一言」に気を付けていますが、皆さん自身も友人や家族等にかける「その一言」に気を付けて、特にSNSでのやり取りにはルールを守って細心の注意をして、相手の気持ちをよく考えて行いましょう。互いに思いやりの心を持つことはとても大切なことです。

今月の下旬には体育大会が予定されています。昨年度は新型コロナの影響で残念ながら中止になりました。そのため1年生だけでなく2年生にとっても初めての体育大会となります。3年生にとっては高校生活最後の体育大会となります。しっかりとみんなで協力しあって準備を行い、良い思い出の残る学校行事になることを願っています。